

平成 17 年 5 月 11 日

各 位

東京都世田谷区等々力六丁目 10 番 11 号
 内外テック株式会社
 代表取締役社長 権田 浩一
 (JASDAQ・コード 3374)
 問合せ先 常務取締役 中田 治
 電話番号 03-3704-0620 (代表)

平成 17 年 3 月期の業績見込み並びに平成 18 年 3 月期の業績予想について

平成 17 年 3 月期 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日) における業績見込み並びに平成 18 年 3 月期 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日) の業績見通しは、次のとおりであります。

【連結通期】

(単位: 百万円・%)

項目	平成 18 年 3 月期 (計画)			平成 17 年 3 月期 (実績見込み)			平成 16 年 3 月期 (実績)	
	売上高	構成比	前年比	売上高	構成比	前年比	売上高	構成比
売上高	20,065	100.0	101.6	19,746	100.0	117.0	16,877	100.0
営業利益	649	3.2	107.9	602	3.1	188.7	319	1.9
経常利益	562	2.8	104.9	536	2.7	232.8	230	1.4
当期純利益	300	1.5	108.9	275	1.4	262.7	105	0.6
1 株当たり当期純利益	59 円 24 銭			61 円 69 銭			22 円 59 銭	

【単体通期】

(単位: 百万円・%)

項目	平成 18 年 3 月期 (計画)			平成 17 年 3 月期 (実績見込み)			平成 16 年 3 月期 (実績)	
	売上高	構成比	前年比	売上高	構成比	前年比	売上高	構成比
売上高	18,080	100.0	100.6	17,980	100.0	118.7	15,142	100.0
営業利益	421	2.3	91.1	462	2.6	308.9	149	1.0
経常利益	395	2.2	86.0	459	2.6	426.4	107	0.7
当期純利益	206	1.1	88.0	234	1.3	649.2	36	0.2
1 株当たり当期純利益	40 円 71 銭			52 円 49 銭			8 円 09 銭	
1 株当たり配当金	5 円 00 円			5 円 00 銭			5 円 00 銭	

(注) 1. 平成 18 年 3 期の 1 株当たり当期純利益は公募予定株式数 (600,000 株) を含む期末予想発行済株式数 5,072,000 株に基づき算出した数値であります。

2. 平成 17 年 3 月期の業績見込数値につきましては証券取引法第 193 条の 2 に基づく監査を受けておりません。

ご注意: この文書は当社の平成 17 年 3 月期及び平成 18 年 3 月期の業績見通しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
 投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書 (並びに訂正事項分) をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願い致します。

【業績見込み及び業績予想の前提条件】

1. 平成 17 年 3 月期実績見込み

A. (連結通期)

・売上高

19,746 百万円 (前期比 17.0%増) を見込んでおります。

当社グループが関連しております半導体業界や半導体製造装置業界の設備投資につきましては、期の前半では高機能携帯電話やデジタル家電の需要拡大により、順調に推移したしましたが、期の後半では一部在庫調整の影響により低迷することとなりました。

このような状況下、当社グループの販売事業の売上高は、17,288 百万円(前期比 16.0%増)、受託製造事業の売上高は 2,458 百万円(前期比 24.4%増)を見込んでおります。

・売上原価

17,716 百万円 (前期比 16.6%増) を見込んでおります。

販売事業の売上原価は、15,511 百万円 (前期比 16.1%増)、受託製造事業の売上原価は 2,205 百万円 (前期比 19.9%増) を見込んでおります。

売上総利益率は前期比 0.3%増の 10.3%を見込んでおります。

・販売費及び一般管理費

1,427 百万円 (前期比 4.9%増) を見込んでおります。

人件費は、人員の増加や給与体系等の見直しにより 906 百万円 (前期比 4.9%増) を見込んでおります。

・営業利益

602 百万円 (前期比 88.7%増) を見込んでおります。

売上高の増加と販売費及び一般管理費の抑制により、営業利益は、販売事業で 402 百万円 (前期比 82.3%増)、受託製造事業で 199 百万円 (前期比 102.9%増) を見込んでおります。

・営業外損益、経常利益

前期に比べ営業外費用が減少するため、経常利益は 536 百万円 (前期比 132.8%増) を見込んでおります。

B. (単体通期)

・売上高

17,980 百万円 (前期比 18.7%増) を見込んでおります。

販売事業の売上高は、17,314 百万円 (前期比 16.0%増)、受託製造事業は 666 百万円 (前期比 203.9%増) を見込んでおります。

ご注意:この文書は当社の平成 17 年 3 月期及び平成 18 年 3 月期の業績見通しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書(並びに訂正事項分)をご覧くださいの上で、投資家ご自身の判断で行うようお願い致します。

・売上原価

16,122 百万円（前期比 17.9%増）を見込んでおります。

販売事業の売上原価は、15,545 百万円（前期比 16.0%増）、受託製造事業の売上原価は 577 百万円（前期比 109.2%増）を見込んでおります。

・販売費及び一般管理費

1,395 百万円（前期比 5.8%増）を見込んでおります。

人件費は、人員の増加等により、808 百万円（前期比 3.6%増）を見込んでおります。

また、株式公開準備に伴い、支払手数料については 136 百万円（前期比 39.3%増）を見込んでおります。

・営業利益

売上高の増加により、営業利益は 462 百万円（前期比 208.9%増）を見込んでおります。

・営業外損益、経常利益

前期に比べ営業外費用が減少するため、経常利益は前期比 326.4%増の 459 百万円を見込んでおります。

2. 平成 18 年 3 月期業績予想

A.（連結通期）

・売上高

20,065 百万円（前期比 1.6%増）を計画しております。

販売事業の売上高は、17,035 百万円（前期比 1.5%減）を計画しております。前年下期の傾向を引き継ぎ、設備投資案件は低水準に推移する一方、クリーンルーム用設備や半導体及びフラットパネルの製造装置物件の受注が期待され、下期以降徐々に回復すると思われませんが、通年では前年を若干下回るものと予想します。

受託製造事業の売上高は、3,030 百万円（前期比 23.3%増）を計画しており、テスター用ハンドラーやフラットパネル用大型チャンバー等の受注が見込まれると同時に、部品の自己調達が始まり売上高の増加に寄与することが予想されます。

・売上原価

17,900 百万円（前期比 1.0%増）を計画しております。

販売事業の売上原価は、15,293 百万円（前期比 1.4%減）、受託製造事業の売上原価は、2,606 百万円（前期比 18.2%増）を計画しております。

売上高総利益率につきましては、新商品の開発や仕入先交渉の強化により、前期比 0.4%の上昇を予想しております。

・販売費及び一般管理費

1,515 百万円（前期比 6.1%増）を計画しております。

人件費においては、1,017 百万円（前期比 12.3%増）を計画しており、営業部門・管理部門の強化として増員（営業 11 名、管理 2 名）の計画をしております。

ご注意:この文書は当社の平成 17 年 3 月期及び平成 18 年 3 月期の業績見通しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願い致します。

・ 営業利益

売上高総利益率が上昇することによって、営業利益は 649 百万円（前期比 7.9%増）を計画しております。販売事業で 395 百万円（前期比 1.8%減）、受託製造事業で 254 百万円（前期比 27.4%増）を計画しております。

・ 営業外損益、経常利益

経常利益は、562 百万円（前期比 4.9%増）を計画しております。
株式公開準備に伴う諸費用として、当社の営業外費用に 25 百万円を計画しております。

B.（単体通期）

・ 売上高

18,080 百万円（前期比 0.6%増）を計画しております。
販売事業の売上高は、17,280 百万円（前期比 0.2%減）、受託製造事業は、800 百万円（前期比 20.0%増）を計画しております。

・ 売上原価

16,194 百万円（前期比 0.4%増）を計画しております。
販売事業の売上原価は、15,564 百万円（前期比 0.1%増）、受託製造事業の売上原価は、629 百万円（前期比 9.1%増）を計画しております。

・ 販売費及び一般管理費

1,464 百万円（前期比 5.0%増）を計画しております。
人件費は、903 百万円（前期比 11.8%増）を計画しており、主な増加要因は、営業部門の増員（営業 11 名）によります。

・ 営業利益

421 百万円（前期比 8.9%減）を計画しております。

・ 営業外損益、経常利益

経常利益は、395 百万円（前期比 14.0%減）を計画しております。
株式公開準備に伴う諸費用として、営業外費用に 25 百万円を見込んでおります。

以上

ご注意:この文書は当社の平成 17 年 3 月期及び平成 18 年 3 月期の業績見通しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願い致します。